

一般社団法人  
仙台  
オペラ協会会  
報

第50号

仙台オペラ協会事務局

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1丁目3-9

TEL&amp;FAX.022-264-2883

## 会長挨拶

会長 藤崎 三郎助

会長  
藤崎 三郎助

酷暑の候、会員の皆さまにおかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。

地球温暖化による異常気象、相次ぐ値上げ、円安：と生活環境は厳しくなる一方ですが、戦禍にある国々を思うと私たちは恵まれており、すべき事を粛々とこなすしかありません。

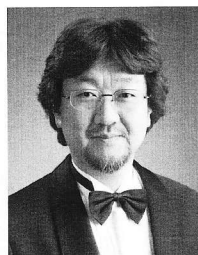
本年度の仙台オペラ協会は4月に2名の演奏部準会員を迎え、幸先の良いスタートとなりました。6月には「夏の調べコンサート」を成功裏に終え、現在は来月の本公演「こうもり」にむけて準備を進めている所です。本年は3年ぶりに会場を東京エレクトロンホール宮城、演奏を仙台フィルハーモニー管弦楽団に依頼しました。演目

も心底楽しいオペレッタですので、皆さま是非お誘い合わせの上、ご鑑賞くださいますようお願いいたします。

本公演の後は9月末に泉マルシェ、12月に複数の学校公演、2月には「春のインテルメッツォ」の開催が既に決まっております。しかしながら、財政難の状態は相変わらず続き、気を緩めることは出来ません。故、小野浩資先生を始めとする方々が約半世紀前に設立した歴史ある当協会は、再来年、記念すべき第50回公演を行う予定です。創立以来、面々と続く多くの方々の努力を想うと、今こゝで活動の灯を絶やす訳には参りません。関係者一同、一丸となって努力を重ねてゆく所存ですので、会員の皆さまの尚、層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、会員の皆さまのご健康と益々のご繁栄を祈りつつ。

## 2023年度活動報告

芸術監督  
佐藤 淳一

新型コロナも5類扱いとなり、我々オペラ協会も少しずつ活気を取り戻して来ました。令和5年度も前年度に引き続き本公演を開催することが出来、ホッとしたところです。第47回本公演の演目はモーツァルト作曲「ドン・ジョヴァンニ」。前年同様電子オルガンとピアノによる演奏となりました。今回はきちんと楽譜に残しておきたいと考え、作曲家でオペラ協会の伴奏ピアニストとしてお世話になっている高橋侑子さんにア

レンジをお願いしました。大変なご苦労をおかけしました。また今回初めて私たちの仲間である鈴木誠さんに舞台監督をお願いし、無事に公演を終えることが出来ました。

当協会の演奏部メンバーには男性が少なく、今回も多くの方々に客演していただきました。指揮の佐藤寿一さん、演出の伊藤み弥さんを初めとして様々な方々からお力を得ましたこと、改めて感謝申し上げます。

2026年には第50回の本公演を迎えます。半世紀に亘りご支援・ご協力くださった皆様のおかげです。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



## 「ドン・ジョヴァンニ」出演者のコメント



大内 美佳

仙台オペラ協会に入団し、2ヶ月が経った頃、淳一先生からドンナ・アンナ役のお話をいただきました。大学生の頃から、憧れていた役で、嬉しい反面私にこの役が歌いられるのだろうかと不安もありました。ですが、恩師からの『恐れずに前に進め』と言う言葉を思い出し、お受けすることにしました。アンナの複雑な心情を表現し、全く性質の違う2つのアリアを歌うことはとても難しく、戸惑い悩むこともありましたが、本番は楽しんで演じることができました。また、無事公演できたのも、指揮、演出の先生方の厳しくも熱心なご指導をはじめ、支えてくれた仲間のおかげと感謝しております。

## 春のインテルメッツォ2024

2024年春のインテルメッツォは、2月25日・日立システムズホール仙台コンサートホールにて行われました。メインタイトルは、～愛に導かれて～。コーディネーターの思いとして、前回、前々回とモーツァルト作品を取り上げることが多かったので、少し違った

コーディネーター  
岩瀬 りゅう子

観点でのステージングを楽しんでいただける作品を集めました。ナビゲーターによる作品毎の曲目解説や、オペラ協会合唱団による動きのある舞台、同一オペラのアリアハイライトとも言える珠玉の名曲が並び、皆様に喜んでいただけたように思います。尚！今回は、オペラ協会の歌手のみならず、ゲスト歌手江原実氏の参加で、舞台が華やき、観客の皆様からの繰り返しのブラヴォーの声に一層弾みがつきました。

春のインテルメッツォのお知らせ

春のインテルメッツォ2025

「ガラコンサート」

「オペラ名曲集」

2025年

2/23日

14:00 開演 (予定)

会場

日立システムズホール仙台  
(仙台市青年文化センター) コンサートホール

# 2024本公演「こうもり」

## ～ウィンナ・オペレッタの最高峰を上演～

1995年と2013年に本公演で取り上げた「こうもり」。仙台オペラ協会では3度目の上演になります。今回は、「愛の妙薬」「ヘンゼルとグレーテル」「メリー・ウィドウ」でも演出をお願いした渡部三妙子氏、第20回記念公演「こうもり」をはじめ、本協会の数々の公演で指揮をとってくださった末廣誠氏を迎え、ステージ創りが進んでいます。ミュージカル制作で培われた美しい舞台創りと軽妙な芝居演出に長けた渡部氏、この作品の音楽とドラマを熟知しておられる末廣氏。稽古場では、お二人のハイレベルな要求が、次々にキャストに突きつけられます。

今年は、3年ぶりに宮城県民会館の大舞台、仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演となります。さらにキャストには、在仙を始め、近県の福島、山形、中央からも個性豊かなゲスト歌手を迎え、ウィーン・オペレッタの最高峰「こうもり」に挑みます。この公演を見逃すことなく、是非とも会場へお越しください。(鈴木 誠)



演出家  
から

### 「こうもり」 公演に寄せて

渡部 三妙子



演出を担当させていただいた『メリー・ウィドウ(2019年)』の翌年以降、瞬く間に広がったコロナウィルスの影響で、私たちは、まさかの事態を経験しました。表現することが、制限されるなんて！途方に暮れていた時、仙台オペラ協会さんの地道な活動は、私たち演劇製作を生業とするものに力強い希望を与えてくれました。この度、再び協会のみなさまと舞台を創る機会をいただき、感謝と喜びでいっぱいです。

『こうもり』の稽古は、日を追うごとに『陽気』の濃度が濃くなっています。楽しみたいと無邪気に求める登場人物たちが、なんと愛おしいことか！極上の音楽にのせて繰り広げられる物語は、『今』を楽しもうとするエネルギーに満ち溢れています。暗闇に潜む蝙蝠も、鳥かごの中の小鳥も、私たち『人』も、自由に飛びたい！楽しみたい！さあ、求めましょう！愛おしさ溢れるエンターテインメントを！関係者一丸となつて、最高に陽気な時間をご用意いたします。

指揮者  
から

### 『こうもり』余話

末廣 誠



『こうもり』はウィーン・オペレッタの代名詞だが、ヨハン・シュトラウスがオペレッタの世界に踏み込んだのは46歳と意外と遅い。ウィーンでオペレッタと言えはスッペ(今では『軽騎兵』序曲ぐらいしか演奏されない)の名が轟いていたので、自分に出番はないと思っていた。オッフェンバック『天国と地獄』『ホフマン物語』などヒット作多数)に「君はオペレッタを書くべきだ」とそのかされて、オペレッタを書き始めて3作目(生涯には未完を含めて15作)がこの『こうもり』だ。既に『美しく蒼きドナウ』を始めとするワルツやポルカで超有名人だったので、彼の音楽で埋め尽くされたオペレッタがあつたら最高じゃね？と思われたのだ。約6週間で完成した。ちなみにこの自転車は『Die Fledermaus』という名の折りたたみ式スポーツ・サイクル。『こうもり』のように自由に、完全な走行の実現！。残念ながらもう販売していない。さて、私達も「自由で完全な」舞台を目指さねば！



Die Fledermaus

### 演奏部会キャスト



大河原 真歩  
アデーレ役

私は主人公の屋敷で働く女中・アデーレ役を務めます。女優を夢みて働くある日、姉から舞踏会の招待が。すぐさま嘘をついて休暇をとり、奥様の一番素敵なドレスもちゃっかり拝借して参加するアデーレ。チャンスモノにしていく行動力に好感がもてます。

昨年は猛暑に負けないよう稽古中もエネルギー補給を励んだ結果、見事に太った私(笑)今年も10代のキャピキャピガールに見えるのか？陽気な音楽にのせて、おきやんで可愛く演じたいと思います。ぜひ会場で応援ください。



野崎 貴男  
アイゼンシュタイン役

オペレッタ「こうもり」といえば、オペラ好きならば誰もが知っている“とても楽しい喜歌劇”です。当協会ではインテルメッツォ等でもとりあげることの多い演目です。今回は日本語での上演のため、発声の難しさに苦労しながらも、作品の魅力、そして末廣先生と渡部先生の温かいご指導に支えられ、出演者一同、楽しく稽古を重ねています。私にとっては6年ぶりの本公演出演です。公演当日はブランクを感じさせない演技と歌唱、そして楽しんでいる姿をお見せ致します。ご期待ください。

## 「こうもり」ゲスト



赤間 夏海  
オルロフスキー役

オペレッタのメゾの役として有名な《こうもり》のオルロフスキー役として出演させていただき、とても嬉しく思っております。また、私事です但し本公演が自身のオペラデビューとなるため、さまざまな挑戦としてもワクワクしております。贅の限りを尽くし世捨て人となったロシアの若き貴公子・オルロフスキー。登場してすぐにクプレがあり音楽の見せ場もたくさんある役なので、演技も音楽も楽しんでいただける様、努めたいと思います。



菅原 洋平  
アイゼンシュタイン役

この度、初めて仙台オペラ協会公演に客演出演させていただき菅原洋平と申します。生まれ育った仙台でオペラ（今回はオペレッタですが）の公演に出させて頂けるのは感慨深く、やりがいを感じております。アイゼンシュタインは初役で、レパートリーよりも声域が高いこともあり、難易度はございます。ですが、マエストロや演出家、仙台オペラ協会会員の皆さま、関係者の皆さまのお力添えを頂き、とても歌いやすいです。公演を成功させる為、誠心誠意やらせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

## Profile

宮城県大郷町出身。宮城学院女子大学音楽科を経て、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。これまでにベートーヴェン《交響曲第9番》をはじめとする宗教曲アルトリストを多く務め、仙台オペラ協会定期公演《こうもり》オルロフスキー役にてオペラデビューとなる。

## Profile

宮城県出身。桐朋学園大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研究所マスタークラス修了（最優秀・川崎静子賞）。東京二期会『セルセ』『午後の曳航』『タンホイザー』。東京ドーム「楽天スーパーナイター」にて国歌独唱。「ディズニー・オン・クラシック」2021～24年ヴォーカリスト。桐朋学園嘱託演奏員。二期会会員。

## 春のインテルメッツォ「闘牛士の歌」



員募集中です！  
(中村 優子)

# 合唱団の活動

仙台オペラ協会合唱団はオペラを愛する混声合唱団です。昨年6月ラ・ンチタイムコンサート、7月サマーコンサート、9月本公演「ドン・ジョヴァンニ」。今年2月春のインテルメッツォ・オペラ・ガラコンサートで『カルメン』『煙の煙り』をしっとり歌い、「闘牛士の歌」をゲストの江原実さん（エスカミールオ役）と明るく楽しい舞台！『カヴァレリア・ルスティカーナ』『天の女王』を岩瀬りゅう子さんソロ、高橋侑子さんピアノと豊かな祈りのハーモニーを歌い終え頂戴した「ブラボー！」は何よりのご褒美でした！「こうもり」での活躍をぜひお楽しみに！絶賛団員募集中です！

## 新演奏部会員紹介



野田 みのり

宮城学院女子大学学芸学部音楽科声楽専攻卒業。仙台オペラ協会第19期研究生修了。これまでに中村優子氏に師事。憧れていた仙台オペラ協会で歌い続けられること本当に嬉しく思います。素晴らしい舞台をお見せできるよう、精進を重ねて参ります。



鬼木 麻衣

宮城県出身。洗足学園音楽大学ピアノ科及び同専科攻修了。（公財）日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第40期修了。「コジ・ファン・トゥッテ」のフィオルディリージ役でデビュー。藤原歌劇団準団員及び日本オペラ振興会準会員。



谷 萌実

宮城県塩釜市出身。宮城県第三女子高等学校を卒業し、宮城学院女子大学音楽科を修了。これまでに姉歯けい子氏、結城春香氏、中澤香織氏、星出豊氏に師事。仙台オペラ協会第8期に1年間在籍し、現在は仙台オペラ協会演奏部会の準会員である。

## 研究生活動報告

## 19期研究生

2年間の研修を締めくくると発表会が、今年3月に開催されました。半年間かけて取り組んできた「こうもり」第1幕から抜粋での上演。ロザリンデに野田みのりさん、アデーレに菊池里津子さん、アイゼンシュタイン役には、本協会演奏部の野崎貴男がゲストとして加わりました。コミカルなお芝居と軽快で楽しい音楽。歌い演じる楽しさが、聴きに來られたお客様にも伝わる演奏でした。菊池さんは、仙台オペラ協会合唱団のメンバー。野田さんも今年オーディションを受け、演奏部の仲間入りをしました。9月の本公演には、二人とも合唱として参加します。今後、一層の活躍が期待されます。（鈴木 誠）



## オペ協情報SNS発信について

昨年6月より仙台オペラ協会のSNSがスタートしています。今は9月の本公演に向けた稽古の様子をお伝えしています。小道具紹介やキャストの魅力も配信していく予定です。フェイスブックで「仙台オペラ協会」と検索してくださいね。フォローもよろしくお願いします。（大河原 真歩）



2024年度 社員定時総会開催

去る 6 月 16 日 (日) 仙台市市民活動サ  
ポートセンターに於いて、社員総会を開催。  
全議案異議なく承認されました。

2023 年度は、まだ残るコロナ禍の影響や  
予定していた本公演に対する文化庁関係  
の助成金が「不採択」になったことなどで、  
1,255,842 円の赤字決算となりました。

今回は、役員改選があり、三島卓郎監  
事が退任されました。新役員は、役員紹介  
欄のとおりです。

総会終了後は、「夏の調べコンサート」が  
あり、みなさん楽しい時間を過ごされました。

| 2023年度事業報告（主なもの） |                   |
|------------------|-------------------|
| 6月18日            | 第一回理事会・定時社員総会     |
| 7月29日            | 「第47回公演プレ企画」公演    |
| 8月1日             | 第49号会報の発行         |
| 9月17日～           | 第47回公演「ドン・ジョヴァンニ」 |
| 9月18日            | （日立システムズホール仙台）    |
| 9月23日            | 泉マルシェコンサート出演      |
| 10月1日            | 第19期研究生前期発表会      |
| 10月4・10日         | 文化庁芸術家派遣事業出演      |
| 12月3日            | 大泉先生追悼コンサート       |
| 2月25日            | 春のインテルメッツォ公演      |
| 3月31日            | 第19期研究生後期発表会      |

| 2024年度事業計画（主なもの） |                    |
|------------------|--------------------|
| 6月16日            | 第1回理事会・定時社員総会      |
| 7月15日            | グリーンプラザふれあいコンサート出演 |
| 8月1日             | 第50号会報の発行          |
| 9月15日            | 第48回公演「こうもり」       |
| ～16日             | （東京エレクトロンホール宮城）    |
| 9月28日            | 泉マルシェコンサート出演       |
| 9月29日            | 名取文化会館「ラ・ボエーム」合唱出演 |
| 2月23日            | 春のインテルメッツォ公演       |

| 役員紹介 |              |
|------|--------------|
| 会 長  | 藤 崎 三 郎 助    |
| 副会長  | 一 力 雅 彦      |
| 理 事  | 姉 齒 け い 子    |
|      | 大 崎 健 二      |
|      | 菊 地 文 博      |
|      | 佐 藤 淳 一      |
|      | 末 光 真 希      |
|      | 鈴 木 誠        |
|      | 鈴 木 道 子      |
|      | 八 木 洵        |
| 監 事  | 熊 谷 真 人      |
|      | 眞 田 昌 行      |
| 顧 問  | 亀 井 昭 伍      |
|      | 青 木 茂 之      |
| 事務局長 | 庄 子 真 希      |
|      | 藤崎代表取締役社長    |
|      | 河北新報社代表取締役社長 |
|      | カメイ取締役相談役    |
|      | 元オペラ協会演奏部会員  |
|      | 元オペラ協会演奏部会員  |
|      | 元宮城県議会議員     |
|      | オペラ協会演奏部会員   |
|      | 前宮城学院女子大学学長  |
|      | オペラ協会演奏部会員   |
|      | 尚絅学院大学学長     |
|      | エイトリー 社長     |
|      | 税理士          |
|      | 弁護士          |
|      | 前オペラ協会会長     |
|      | 前オペラ協会副会長    |

仙台オペラ協会2023年度 損益計算書

| 収入の部          |            | (単位＝円)       |
|---------------|------------|--------------|
| 〈科 目〉         | 〈決算額〉      | 〈備 考〉        |
| 会 費 合 計       | 2,573,000  |              |
| (賛 助 会 員 個 人) | 670,000    |              |
| (賛 助 会 員 法 人) | 490,000    |              |
| (社 員 会 費)     | 480,000    | (演奏部会員)      |
| (研 究 生 会 費)   | 120,000    |              |
| (合 唱 団 会 費)   | 813,000    |              |
| 入 場 料 合 計     | 4,937,500  |              |
| (本 公 演)       | 3,876,400  |              |
| (インテルメッツォ)    | 1,061,100  |              |
| 広 告 費         | 1,505,000  | 本公演プログラム広告代  |
| 共 催 金         | 1,800,000  |              |
| 助 成 金         | 1,400,000  | 朝日新聞文化財団助成金等 |
| 業 務 受 託 料     | 83,000     |              |
| 寄 付 金         | 2,875,839  | 寄付金、特別会費     |
| 受 取 利 息       | 20         |              |
| 雑 収 入         | 569,585    | 楽譜代、DVD代等    |
| 収 入 合 計       | 15,743,944 |              |

| 支出の部      |            | (単位＝円)         |
|-----------|------------|----------------|
| 〈科 目〉     | 〈決算額〉      | 〈備 考〉          |
| 出 演 費     | 2,259,592  | 指揮者、ソリスト等出演料   |
| 音 楽 費     | 1,035,631  | 稽古ヒア、楽譜代費等     |
| 文 芸 費     | 599,000    | 演出料、舞台監督費等     |
| 会 場 費     | 1,628,450  | 公演会場費          |
| 賃 借 費     | 602,305    | 稽古場借料等         |
| 舞 台 費     | 3,604,999  | 舞台製作費          |
| 謝 金       | 340,685    | 研究生指導料等        |
| 事 務 用 品 費 | 56,873     | プリンターインク代等     |
| 印 刷 費     | 876,753    | プログラム、チラシ等印刷代  |
| 記 録 費     | 406,000    | DVD録画費、記録写真費   |
| 法 定 福 利 費 | 7,124      | 労働保険料          |
| 通 信 費     | 284,248    | 郵便料等           |
| 水 道 光 熱 費 | 135,713    | 事務局電気、ガス、水道代   |
| 旅 費 交 通 費 | 1,283,060  | 出演者等交通費、宿泊費    |
| 租 税 公 課   | 74,400     | 法人市民税等         |
| 広 告 宣 伝 費 | 73,480     | 新聞広告代等         |
| 会 議 費     | 29,899     | 理事会経費等         |
| 制 作 諸 経 費 | 252,119    | 消毒液、スタッフ弁当代等   |
| 運 搬 費     | 136,400    | 公演道具運搬費        |
| 消 耗 品 費   | 1,805      |                |
| 家 賃       | 370,498    | 事務局家賃          |
| 賃 金       | 2,519,970  | 事務局員人件費等       |
| リ ー ス 料   | 71,378     | コピー機リース料       |
| 支 払 手 数 料 | 25,509     | 銀行等振込手数料等      |
| 雑 費       | 323,895    | 慶弔費、DVD・CD購入費等 |
| 支 出 合 計   | 16,999,786 |                |

2024年度収支予算書

| 収入の部          |            | (単位＝円) |
|---------------|------------|--------|
| 〈科 目〉         | 〈予算額〉      |        |
| 前 期 繰 越 金     | 2,800,000  |        |
| 会 費 合 計       | 2,770,000  |        |
| (賛 助 会 員 個 人) | 800,000    |        |
| (賛 助 会 員 法 人) | 500,000    |        |
| (社 員 会 費)     | 600,000    |        |
| (研 究 生 会 費)   | 120,000    |        |
| (合 唱 団 会 費)   | 750,000    |        |
| 入 場 料 合 計     | 9,923,000  |        |
| (本 公 演)       | 8,823,000  |        |
| (インテルメッツォ)    | 1,100,000  |        |
| 広 告 費         | 1,500,000  |        |
| 共 催 金         | 1,800,000  |        |
| 助 成 金         | 5,100,000  |        |
| 業 務 受 託 料     | 200,000    |        |
| 寄 付 金         | 4,000,000  |        |
| 受 取 利 息       | 20         |        |
| 雑 収 入・未 収 金   | 300,000    |        |
| 収 入 合 計       | 28,393,020 |        |

| 支出の部      |            | (単位＝円) |
|-----------|------------|--------|
| 〈科 目〉     | 〈予算額〉      |        |
| 出 演 費     | 6,130,000  |        |
| 音 楽 費     | 735,000    |        |
| 文 芸 費     | 1,666,000  |        |
| 会 場 費     | 3,090,000  |        |
| 賃 借 費     | 1,078,000  |        |
| 舞 台 費     | 6,590,000  |        |
| 謝 金       | 320,000    |        |
| 事 務 用 品 費 | 60,000     |        |
| 印 刷 費     | 1,160,000  |        |
| 記 録 費     | 405,000    |        |
| 福 利 厚 生 費 | 3,000      |        |
| 通 信 費     | 290,000    |        |
| 水 道 光 熱 費 | 150,000    |        |
| 旅 費 交 通 費 | 1,265,000  |        |
| 租 税 公 課   | 200,000    |        |
| 広 告 宣 伝 費 | 1,000,000  |        |
| 会 議 費     | 22,000     |        |
| 制 作 諸 経 費 | 339,000    |        |
| 運 搬 費     | 300,000    |        |
| 消 耗 品 費   | 15,000     |        |
| 家 賃       | 370,000    |        |
| 賃 金       | 2,720,000  |        |
| リ ー ス 料   | 80,000     |        |
| 支 払 手 数 料 | 25,000     |        |
| 雑 費       | 250,000    |        |
| 予 備 費     | 130,020    |        |
| 支 出 合 計   | 28,393,020 |        |

編集後記

会報は、一足お先に“第50号”祝！今年の本公演は、3年ぶりに仙フィルとの共演！県民会館の大ホール！しかし…大口の助成金不採  
択 それでも、今年は、私の大好きな指揮者・演出家のコラボ 面白い「こうもり」になるぞ！宝くじでも当たらないかな…。 （鈴木 誠）

☆会費納入のお願い☆ 本年度会費が未納の方は、お早めに納入くださいますようお願いいたします。